



澄み切った青空が広がり、過ごしやすい秋の季節となりました。日中はまだまだ暑い日が多く、汗をかきながらも元気いっぱい遊ぶ子どもたちです。そんな中、子どもたちも「もうあつくないよ!」「おそとすずしいね!」と季節の変化を感じているようです。久しぶりのお散歩や新しくできた未満児園庭での砂場遊びでは、どの子もウキウキしていて、そんな秋の心地よさを感じながら楽しんでいきます。

今月は秋の自然の中、お散歩や戸外遊びなどで、思いっきり体を動かして遊んでいきたいと思えます。同時に、朝夕と日中の温度差から体調を崩しやすく、夏の疲れも出てくる頃です。子どもたちの小さなサインを見逃さないように注意深く見ていき、早めに対応できるように配慮していきたいと思えます。



### みんなであそぶとたのしいね!

春から少しずつ簡単なルールのある集団遊びを取り入れてきました。初めての遊びは少し戸惑う子もいますが、慣れてくるとお友達に保育士のまねをしながらルールを教えあげたり、お友達と笑いあったりして楽しんでいきます。そしてそれは、生活や遊びの中でも表れるようになってきました。前までは“自分の!”“自分が!”という気持ちが強かった子どもたちも、今ではLEGOを何人かの子で大きなおうちを作っていたり、お友達と一緒にごっこ遊びをしたり、手洗いの時は隣で洗う子に泡石鹸を出してあげたり、物の貸し借りや順番を守ることも上手になってきたように思います。時には思いが上手く伝わらなくて保育士の仲立ちが必要なこともまだまだありますが、子どもたち同士でやりとりをし「〇〇くんが貸してくれたよ!」「〇〇ちゃんとあそんでるの!」と嬉しそうな姿を見ると微笑ましく思います。これからもみんなであそぶとたのしいな♪と思える経験をたくさんできるように子どもたちの姿を温かく見守りたいと思えます。



### ★おねがい★

運動量が多くなり汗をかいて着替えることも多くなります。また、気温に応じて衣服の調節ができるよう、着替えの補充を十分をお願いします。